

2013/04/10(水)20:21

科目番号	授業科目		英語科目名	単位
21097	情報機器の操作 (情報科学専攻)a		Operation of ICT Devices	2.0
開講期	曜日・時限	授業形態	担当教員	
2013年度 前期	木曜1限	実習	今野 英明	
授業内容	コンピュータとネットワーク利用のための基礎知識と基本技能を習得し、これらを本学での学習に活用できる能力を身に付ける。			
授業の位置づけ				
授業の目標	情報科学専攻に所属の学生として、Windows 上で基本とされる各種ソフトウェアの操作に習熟すること、およびインターネット上のサーバ機の多くに採用されている UNIX OS の基本的構造および基本的操作(コマンド操作)について習熟することが本授業の目的である。			
到達目標	1. キャンパス内で利用可能な教育情報システムの概要について理解する。 2. Windowsおよび基本的なソフトウェア(ウェブブラウザ・MUA・文書作成・表計算など)の応用的な利用法について理解する。 3. インターネットやメールの利用における最低限のセキュリティやマナーを身に付ける。 4. UNIXの基本的なコマンド操作(ファイル操作やエディタなど)を習熟・理解する。			
授業計画	第1-3回 コンピュータとネットワークの基本操作 本校教育用コンピュータの利用方法 タッチタイピング 文書作成とプリンタの利用 パスワードの扱い方とパスワードの変更 第4-5回 電子メールと情報検索 電子メールの仕組みと設定・利用法 Webブラウザを使った情報検索 セキュリティ等に関する注意 第6-7回 表計算とグラフの作成 第8回 ネットワークの基礎とコマンド操作 第9-10回 UNIX コマンドとファイル・ディレクトリの階層構造 第11-12回 リダイレクトとパイプ 第13-15回 エディタとウィンドウシステム			
成績評価	授業への出席状況と授業中に課される課題等を総合して評価する。 実習形式の授業であるため出席を重視する。4 回以上の欠席は認めない。ただし、診断書のある病欠、冠婚葬祭、他の授業に係わるやむを得ない欠席は、申し出により、欠席回数に含めない。クラブ活動の遠征等による欠席届けは受理しない。			
教職チェックリスト	学習指導力 コンピューターや関連書籍を積極的に活用し、必要な情報や資料等を収集したり、資料等を作成したりする。			
テキスト	担当教員が作成する授業資料を使う。			
参考文献	1. 独立行政法人 情報処理推進機構,「情報セキュリティ読本 三訂版」, 実教出版 (2009) 2. 坂本文,「たのしいUNIX - UNIXへの招待」, アスキー (1990) 3. 坂本文,「続・たのしいUNIX - シェルへの招待」, アスキー (1993)			
オフィス・アワー	月曜日・5時限・研究室			
備考(履修条件・履修上の注意等)	特になし.			